



IDPN（透析中の静脈栄養）について

IDPNとは、透析患者に対して、輸液ポンプを用いて血液透析回路の静脈側から栄養を投与方法のことです。

血液透析回路は血流量が多く、高カロリー輸液の投与が可能となるため、比較的短時間で高濃度の成分を投与できるという利点があります。

当院では主に入院中の透析患者を対象として、経口での栄養摂取が十分できない場合に、IDPNが選択されています。

IDPNの基本的な処方

Rp.1



50%ブドウ糖液200mL
ヒューマリンR 5単位
3時間で

Rp.2



アミノック輸液200mL
1時間で

Rp.3



イントラリ-pos20%250mL
別ルートで4時間

Rp.4



ダイビタミックス注
生食20mL
終了時にシヨット

IDPNで1回に摂取できるカロリーは980kcalですが、血液透析が週3回であることを考えて1日あたりに換算すると、420kcalとなります。

IDPNのみで必要カロリーの全てをまかなうことはできず、合わせて経口摂取を増やせるよう検討していくことが必要です。